



- 国際ロータリー会長 ステファニー・A・アーチック
- 国際ロータリー 第2660地区ガバナー 大橋 秀典

真実から目をそむけることはできない。助けを求めることは勇気ある行動です。
健康と幸せにいたる道を求めることは、さらに勇気があることです

例会場 箕面観光ホテル 例会日 毎週木曜日 18:30~
事務局 〒562-0006 大阪府箕面市温泉町1-1 (箕面観光ホテル内) Tel:072-724-2781 Fax:072-724-1786
Email: mino-orc@abeam.ocn.ne.jp HP: http://mino-orc.net/

NO.2622

2025年2月27日発行

- 本日の例会プログラム
2025年2月27日(木) 第2632回例会
移動例会

会場:『リー・ツァン・ティン』

- 次回の例会プログラム
2025年3月6日(木) 第2633回例会
卓話 小倉常敬会員

会場:『箕面観光ホテル』

❖前回例会❖

出席報告

- ・2025年2月20日(木) 第2631回
会員数36名 出席者22名(出席率64.70%)
- ゲスト ジョブス デフォン アディティア様
山下健介様
- 配布物:ロータリーの友、箕面市献血DAYチラシ
箕面千里中央RC主催チャリティーコンサートチラシ

❖会長挨拶❖

庄司 修二

今週は気温が大変低い日が続いております。また花粉も飛散し始めているようですが、皆様の体調はお変わりありませんでしょうか。

先週は『North Garden』にて例会を開催いたしました。例会場として、皆様はどのように感じましたでしょうか。今後は、会員の皆さんの意見を聞きながら進めていきたいと思っております。事務局の移転に関しましては、すでに決まっておりますので、引越準備等、随時進めております。例会場が決まるまでの間は、市の会議室等を使って開催することも可能ですので、じっくりと決めていきたいと思っております。こちらの箕面観光ホテルの例会場を55年間という長い期間使わせていただきましたが、駅から近く、駐車場も無料で、お食事の配膳もしっかりといただけた等、本当に有難いことだったと思っております。このような例会場を探す事はなかなか難しい状況ですが、知恵を絞って最終の詰め段階に入っていけたらと思っております。

さて本日はクラブフォーラムになります。クラブフォーラムは飲食を伴う懇親会ではありません。クラブ会員による討論会です。

フォーラムとは公開の討論会という意味です。テーブルディスカッションをして、テーブルリーダーからの発表という形式で行われることが多く、我々のクラブでは30分間延長して1時間で行っています。会員同士が知識や経験を基にした情報や意見を語り合い、互いに敬愛の念を高めあう事ができるフォーラムこそ、ロータリー本来の姿であると思います。また、新人ロータリアンの育成や親睦にも繋がり、クラブの活性化にも資するものだと思いますので、皆様宜しく願いいたします。

本日は芝野委員長がフォーラムを進めてくださいます。どうぞよろしく願いいたします。

❖幹事報告❖

幹事 山根 ひとみ

2月の例会

27日 移動例会 会場:リー・ツァン・ティン

3月の例会

- 6日 卓話 小倉会員
- 13日 卓話 岡内会員
- 20日 休会(休日)
- 27日 卓話 大阪・関西万博関連

- ・第9回日台ロータリー親善会議 札幌大会のお知らせ
開催日時: 2025年5月31日(土)
会場: グランドメルキュール札幌大通公園
詳細は事務局までお願いします

☑ 4つのテスト 言行はこれに照らしてから

01 真実かどうか

02 みんなに公平か

03 好意と友情を深めるか

04 みんなのためになるかどうか

❖SAA報告❖

SAA 浦 収

ニコニコ

青 敬祐会員:芝野さん、よろしく!

林たかみ会員:先週はお休みしてすみませんでした。

カナダでオーロラと犬ぞり体験してきました

前田建司会員:芝野委員長、本日は宜しくお願ひいたします

芝野弘三郎会員:本日のフォーラム、よろしくお願ひします

庄司修二会員:本日フォーラム、芝野委員長、会員の皆様、よろしくお願ひします

河野優作会員、木村貞基会員、木村知也会員、西田泰会員

高橋太朗会員、山本貴雄会員、山根ひとみ会員

米山奨学会

尾崎夏樹会員:お話、楽しみにしております

青敬祐会員、河野優作会員、木村貞基会員、前田建司会員

水島教絵会員、西田泰会員、芝野弘三郎会員、庄司修二会員

高橋太朗会員、上田紘史会員、浦収会員、山本貴雄会員

山根ひとみ会員

ロータリー財団

黄堂泰昌会員:芝野委員長、フォーラムよろしくお願ひします

上島一彦会員:芝野さん、戦略計画委員会フォーラム、

よろしくお願ひします

青敬祐会員、道林侑輝会員、木村貞基会員、木村知也会員

前田建司会員、水島教絵会員、西田泰会員、芝野弘三郎会員

庄司修二会員、高橋太朗会員、上田紘史会員、浦収会員

山本貴雄会員

ポリオ

青敬祐会員、河野優作会員、水島教絵会員、西田泰会員

尾崎夏樹会員、庄司修二会員、高橋太朗会員、上田紘史会員

恒久基金

青敬祐会員、道林侑輝会員、片山秀樹会員、水島教絵会員

西田泰会員、高橋太朗会員

❖米山奨学金授与❖

米山奨学生 ジョブス デフォン アディティア様



❖戦略計画委員会 フォーラム❖

行動計画推進委員長 芝野弘三郎

まず初めに戦略計画委員会は、今後名称が行動計画推進委員会に変更になります。前回の戦略計画委員会にて、行動計画推進委員長は山本貴雄会員に決定したことをご報告いたします。どうぞよろしくお願ひいたします。今年度は移行期間ということで、戦略計画委員会のメンバーで活動いたします。次年度からは山本委員長の下、委員会を立ち上げていただけたらと思います。本日は戦略計画委員長としてフォーラムを進めさせていただきます。



RI ロータリーのビジョン声明

私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手取り合って行動する世界を目指しています

箕面 RC は地元箕面市に貢献し続けるクラブを目指します

RI 4 つの優先事項を柱とした計画(地区中期3ヵ年計画)

- 1.より大きなインパクトをもたらす
- 2.参加者の基盤を広げる
- 3.参加者の積極的なかわりを促す
- 4.適応力を高める

皆様にお聞きします!

3年後の箕面 RC は、
どのようなクラブになって欲しいですか?
どのようなクラブになっていると思いますか?

回答 1

・自己反省と感謝:現状は活動への参加が十分でないことを申し訳なく思う。クラブの皆さんの情熱や取り組みから常に刺激を受けている。

・3年後のビジョン:箕面ロータリークラブが地域に根ざし、「持続可能な良い変化を生む世界」を実現していると信じている。地域社会とのつながりを深め、多様な人々関わる場を創出し、社会にインパクトをもたらすクラブになっている。

・戦略計画:4つの優先事項に基づき、地域密着型の奉仕活動を展開し、新たな層の参加者を迎えるクラブに進化。

クラブの雰囲気:温かくオープンな雰囲気は変わらず続けると信じている。クラブは癒しの場所であり、今後も積極的に関わり、支援したい。

・地域貢献の目標:クラブを通じて「箕面ロータリークラブがあって良かった」と地域に思ってもらえる存在を目指し、貢献する意欲を持っている。

回答 2

・会員の現状と課題:会員は 80 歳代後半から 30 歳代前半までの幅広い年齢層、平均年齢は 50 歳半ば。50~70 歳代の会員の奉仕活動参加が減少し、出席率が低下。幽霊会員や休会者が存在し、数名の退会が予想される。高齢層に経済的

☑ 4つのテスト 言行はこれに照らしてから

01 真実かどうか

02 みんなに公平か

03 好意と友情を深めるか

04 みんなのためになるかどうか

ゆとりがあっても、個々の事業内容によって参加しづらい場合もある。

- ・会員増強活動:30~50歳代の会員が増加し、クラブの雰囲気良好。会員増強活動に取り組んできた一部の会員の成果で、クラブ全体の雰囲気が新たな会員勧誘を促進。
- ・クラブ運営の課題:クラブ内の一体感が欠け、一部の会員やグループに分かれつつある。親睦活動の工夫が必要で、会員同士の交流を促進することが重要。
- ・奉仕活動:地域密着型の社会奉仕活動や米山奨学生の受け入れは継続すべき。奉仕金に関する格差があり、啓蒙活動が必要。
- ・クラブの目標:3年後にアクティブな会員数を40名、5年後に50名を目指す。会員間の理解と親睦を深め、クラブ一丸となった奉仕活動を推進する。

回答3

- ・ロータリーの基本理念:1923年の「社会奉仕に関する声明」に基づき、ロータリークラブでは「奉仕の理論が職業及び人生における成功と幸福の基礎」とされている。
- ・箕面 RC の伝統:箕面 RC はこれまで社会奉仕を中心にクラブ運営を行ってきた。
- ・会員の課題:会員は社会奉仕を通じて何かを学んでも、職業の成功をどう達成するかについては課題を抱えていると考えられる。
- ・職業成功に向けた選択肢:職業の成功に何がつながるのかを考え、ロータリーの2つの標語や基本理念を学ぶことが重要。Service above self “One profits most who serves best”
- ・3年後の姿勢:3年後の箕面 RC は「社会奉仕からどこへ(Where do you go from community service?)」という視点でクラブ運営を進めるべき。

回答4

- ・会員構成の維持:平均年齢が現状維持され、幅広い年齢層が参加し続けることを期待。
- ・人材発掘とサポート:才能ある人材の発掘と、全会員でサポートできる雰囲気が大切。
- ・新しい奉仕の形:新たなタイプの奉仕活動が増え、地域の各団体と連携する機会が増加することを期待。

回答5

- ・課題:参加者の積極的な関与を促すことが重要。
- ・問題点:アドプトロード清掃の参加者が6~7人と少ない。事前のアナウンスや前日の例会での案内があっても関わらず、この人数は少ないと感じる。
- ・参加者層:会長幹事や担当委員長が主に参加している。
- ・参加促進案:半強制的に参加を促す手段も検討すべき。特にロータリー歴が浅い会員への声掛けが必要。
- ・目的:行事参加を通じてクラブ活動の魅力を感じ、退会防止に繋がる。
- ・目標:3年後には大多数の会員が各種行事に参加するクラブにする。

回答6

- ・メンバー一人ひとりが当事者意識を持つことが重要。

- ・クラブの事業に対する積極的な関与を促進。
- ・そのような意識を持つクラブ作りを目指す。

回答7

- ・地域社会に貢献するクラブ:地域の人々に感謝される活動を行う。
- ・具体的な活動内容:少子化対策支援、子供の社会貢献支援、安全な生活環境の構築。
- ・地域の人々に魅力的なクラブ:誰もが参加したいと思えるようなクラブ運営。

回答8

- ・3年後に箕面 RC に期待すること:認知度がもっと向上してほしい。
- ・3年後の箕面 RC の予想:世代交代が順調に進んでいる。

回答9

- ・一言で「ワクワク出来る場を提供してもらえらるクラブ」になって欲しい。
- ・現在の発展形であれば良いと考える。
- ・地域に根差した活動。
- ・40名程度の中規模クラブの良さを継続できるクラブ。
- ・現在も老若男女バランスが取れているクラブである。
- ・現在も急拡大をせず定着率が良いクラブと考える。

回答10

- ・一言で「ワクワク出来る場を提供してもらえらるクラブ」になって欲しい。
- ・現在の発展形であれば良いと考える。
- ・地域に根差した活動。
- ・40名程度の中規模クラブの良さを継続できるクラブ。
- ・現在も老若男女バランスが取れているクラブである。
- ・現在も急拡大をせず定着率が良いクラブと考える。

回答11

- ・会員増加:道林会員より若い会員5名その他の会員5名
- ・純増会員数:10名(そのうち女性会員:3名)
- ・課題:未来のクラブを担う若くコアな会員の増強が必要
- ・ビジョン:箕面地域に密着し、地域貢献を続けるクラブ。会の持続可能性向上には若い会員の獲得が重要

回答12

- ・感動の“瞬間”を共有できる仲間とともに成長し、
- ・地域社会に貢献するクラブ。

最後に

「商人は水であれ」
マーケットイン
「ロータリーも水であれ」



フォーラムにご参加いただき深謝申し上げます

4つのテスト 言行はこれに照らしてから

01 真実かどうか

02 みんなに公平か

03 好意と友情を深めるか

04 みんなのためになるかどうか